

NANTO ルーム推薦図書 Talk Café 第5回 2023.6.27

第5回は理工学部の横森励士先生をお迎えして開催しました。今回の推薦図書は『コンピュータはなぜ動くのか』でした。コンピュータがどのような仕組みで動いているのか、その基本的な原理について、特にコンピュータ基礎・応用の授業を受講する理工学部生に知っていてほしいという思いから、本書を推薦したとのことでした。

本書の前半では、コンピュータの基礎動作の原理について、後半はアルゴリズムやデータ構造の役割、データベースシステムやネットワークの仕組みについて書かれており、プログラミングを学ぶ学生にとって、勉強の第一歩として有益なので、ぜひ読んでみてほしいとお話いただきました。また、本書はシリーズとなっており、『プログラムはなぜ動くのか』『ネットワークはなぜつながるのか』と関連書籍が出ているので、ぜひそちらも読んでみてほしいとお勧めしていただきました。



先生の推薦資料紹介には、「コンピュータに関する技術の発展はすさまじく、日常生活にかかせないものになっている反面、技術の多様さや多彩さに流され、コンピュータの基本的な技術や動作の仕組みを理解できていない人も多くみられる」と触れられており、先生ご自身、「普段コンピュータに触れない

一般の人には、どの程度コンピュータについて知っていてほしいか」との質問に、「コンピュータの内部についての知識がなくても勝手に動いてくれるが、コンピュータを構成しているものについては最低限理解してほしい。あとは、使いこなせる程度の知識を持って欲しい。」とのお考えを述べられました。本書から、そして横森先生のお話を通して、私たちの日常生活を支えるコンピュータに関心を向けると同時に、正しい知識と使い方を身に付ける必要があると気づきを得ることができました。

また、本日の講演の中で、理工学部長 大石泰章先生推薦の『理科系の作文技術』についても触れられました。簡潔に自分の意見を述べる技術が詰まっており、この本を読むといかに自分の文章に無駄が多いか気づくことができるので、論文やレポートを書く際には非常に参考になるのではとお話いただきました。



■今回取り上げられた作品

コンピュータはなぜ動くのか 知っておきたいハードウェア&ソフトウェアの基礎知識；矢沢久雄著. 日経 BP, 2022

007K||286

理科系の作文技術；木下是雄著. 中央公論社, 1981 (中公新書 ; 624)

081K||2358||v.624||C